

国際学会報告

XXXII ECCO Meeting 参加報告

2013年6月12日から14日にXXXII Annual Meeting of the European Culture Collections' Organization (ECCO) がギリシャ共和国の首都アテネで開催されました。European Culture Collections' Organization (ECCO) はヨーロッパの22ヶ国から61のカルチャーコレクションが加盟しています。今回の年次大会にはヨーロッパ20ヶ国から63名が参加していました。ヨーロッパ圏外からの参加国としては唯一日本から、(独)製品評価技術基盤機構・NBRCの川崎浩子と筆者の2名が参加しました。

本大会は12日の夕方、ギリシャ・エーゲ大学のA.Y. Troumbis教授による基調講演「Functional Biodiversity: A Challenge for Strategic Research」から始まり、翌日の13日から14日にかけて、以下の5つのセッションで合計17演題が発表されました。また会場となったAgricultural University of Athens (アテネ農業大学)の90年以上に及ぶ歴史の紹介と、隣接する資料館の見学が行われました。

1. Food Microbiology – From Biodiversity to Applications
2. Microorganisms in Agro-Industrial Processes
3. Emerging Technologies in Exploring Biodiversity and Microbial Functionalities
4. Culture Collections as New ECCO Members
5. The EU Collaborative Project “Microbial Resource Research Infrastructure” (MIRRI)



手前右から反時計回りに NCIMB (イギリス) の P. Green 氏, S. Law 氏, ほか, CECT (スペイン), CCUG (スウェーデン), BCCM (ベルギー), CCOS (スイス), University of Ljubljana (スロベニア) からの参加者と NBRC の宮下美香 (筆者)

アテネ農業大学 Laboratory of Dairy Research の E. Tsakalidou 教授が大会長ということもあるのか、5つのセッションのうち2つが食と農に関するものであり、ワインやビール、オリーブ、チーズといったヨーロッパらしい食品に由来する微生物に関する研究報告が多くされており、それらの微生物を保有するコレクションが数多く存在することを知りました。またセッション4では新しく ECCO に加盟した機関の1つとして、Culture Collection of Switzerland (CCOS) が紹介されました。スイス大学内に設置された CCOS はジョイントベンチャーであり、主にスイス原産の生物資源の利用促進を目指したコレクションです。こういった特徴あるコレクションの存在に、微生物研究の裾野の広さを感じました。

本大会には「Biodiversity: Sustainability vs. Regulations」という副題が付いており、最終セッションでは MIRRI Work Package 9 のリーダーであるオランダ CBS の Dr. Verkley による CBD や名古屋議定書の解説と、特にコレクションに関係している情報についての説明があり、またドイツ DSMZ の Dr. E. Stackebrandt から MIRRI project の進捗報告がされました。参加者が比較的少なかったと思われる会場の反応は決して活発なものではなかったものの、各々がその内容を吟味し影響を考察している雰囲気が感じられました。またコレクションでの運用を懸念する意見が出るなど、日本同様、まだまだ議論の途上であるという様子がうかがえました。

初めてのヨーロッパということもあって緊張していましたが、JSCC のヨーロッパ版とも表現できるカルチャーコレクションの集まりである ECCO の会合は、その雰囲気もまさに JSCC 大会と似たものでした。コーヒーブレイクや立食の懇親会では会話相手の立つ位置の近さに戸惑いつつも、同業者であるが故の懸案事項や興味は共通する部分が多く、むしろ日本の異分野の方とよりも話しやすいくらいであることは幸いでした。またメールなどでお名前しか知らなかった方とも実際にお会いできるなど、ヨーロッパを少し身近に感じさせる出張となりました。

((独) 製品評価技術基盤機構・NBRC 宮下美香)